

## まち歩き&ポッケ遊歩道のサインの塗装作業を実施しました！

### 1. 第2回目のまち歩きを実施

平成26年9月1日の阿寒湖温泉地区景観協議会では、まち歩きを実施しました。今回のまち歩きでは、前回のまち歩きからおよそ2年が経過し状況が変化したものもあるのではないかと考え、サインの現状把握をするため、また、翌月にサインの塗装作業を予定しており、再塗装するべきサイン類の目星をつけるため、という2つの目的を持って行いました。

今回、新しくまち歩きをしたポッケ遊歩道では、湯気で腐食している看板や、塗装が完全に剥がれ落ちて文字が判読できない看板もいくつか発見されました。他にも、商店街のまち歩きで新たに改善されたもの、改修すべきものも数か所発見することができました。



→  
綺麗に整備された鶴雅ウィングスの庭園遊歩道。



→  
劣化し文字が見えなくなったポッケ遊歩道の看板。



#### 【阿寒湖温泉地区景観協議会 構成団体】

- ・一般財団法人 前田一步園財団
- ・一般財団法人 自然公園財団 阿寒湖支部
- ・NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構
- ・まりも倶楽部
- ・まりもの里商店街
- ・幸運の森商店街
- ・阿寒アイヌ工芸協働組合
- ・阿寒湖温泉旅館組合
- ・阿寒湖温泉連合町内会
- ・釧路市（事務局）

#### 【オブザーバー】

- ・環境省釧路自然環境事務所 阿寒湖自然保護官事務所

### 2. ポッケ遊歩道サインの塗装

9月のまち歩きの結果をもとに平成26年10月16日にポッケ遊歩道のサインの再塗装を行いました。対象となったサイン類は全部で11か所になり、当日は事務局を含めた16人の参加者で塗装を行いました。

今回対象となったサイン類は全て木製で、布でサインの水分を拭き取り、サンドペーパーで軽く表面をヤスリがけし、刷毛でほこりを払ったあと、木部の塗装、文字の塗装を行いました。色は昨

年度のサイン塗装と同様、景観色である環境に馴染みやすい濃いブラウンを採用しました。説明看板など細かい文字が多く大変な作業もありましたが、阿寒湖温泉の皆様のおかげで見やすく、とても綺麗な看板に仕上がりました。



塗装前

↑ボツケの説明看板



塗装後



塗装前

↑松浦武四郎の看板



塗装後

### 松浦武四郎

江戸時代末期に北海道中に足跡を残した探検家です。安政5年(1858年)3月に阿寒湖畔を訪れており、著書の「久留日誌」のなかで阿寒の豊かな自然について記しています。

作業の終盤で天候が悪くなり、雨が降るということもありましたが、当協議会の秋辺日出男会長、中川英一副会長、小林道之副会長をはじめとした阿寒湖温泉の皆様のご活躍により、1日で今回対象となったサインの全てを再塗装することができました。ご参加いただいた皆様ご協力ありがとうございました！



今回塗装を行ったもの以外にも、整備が必要なサイン類はたくさんありますので、来年度以降も引き続きサイン類の塗装作業を行っていきたくて考えております。

阿寒湖温泉地区景観協議会は、これからもより良い、素敵な阿寒湖温泉にしていくために景観づくりを進めていきたいと考えておりますのでご協力をよろしくお願いいたします。

※阿寒湖温泉の景観に対する、みなさまのご意見を募集しています。下記の連絡先までご意見をお寄せください。

事務局：釧路市総合政策部都市計画課 担当：久保・木幡

☎：0154-31-4554 FAX：0154-25-8149 E-mail:to-toshikei@city.kushiro.lg.jp